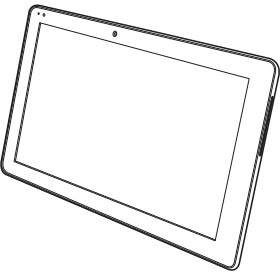


TA2C-A25シリーズ セットアップガイド

このたびは、TA2C-A25シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書では、梱包箱を開けてから、電源をONにするまでの手順、および本機の基本的な操作方法について説明しています。本製品を正しくお使いいただくためにも、必ず本書をお読みください。



付属品の確認

万一、付属品の不足や不良がありましたら、「サポートサービスについて」をお読みになり、お問い合わせください。

アクセサリ

- ☐ ACアダプター
- ☐ プラグ変換アダプター


アクセサリーパック


- ☐ セットアップガイド(本書)
- ※その他、お知らせが付属する場合があります。


DC10-N1149-01A


安全上のご注意

本書では、本製品を正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。


 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および、物的損害(※3)のみの発生が想定される内容を示しています。


 記号は禁止の行為を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。左図の場合は「分解禁止」という意味です。


 記号は規制または指示の行為を示します。図の中に具体的な指示内容が描かれています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」という意味です。


※1：重傷とは、入院や長期の通院を要する恐れのある怪我などを指します。
※2：傷害とは、入院や長期の通院を要しない怪我などを指します。
※3：物的損害とは、本機の損害、および家屋・家財・ベットなどにかかる二次的な損害を指します。


警告(本機・ACアダプター)


 洗い場、風呂場など、本機に水がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

 絶対に分解・改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、無償修理の対象外となります。

 付属のACアダプターおよび電源ケーブル以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。


 ACアダプターから何かこげるとような匂いがしたり、表面がかなり熱いときは直ちに電源プラグを抜いてください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。


 電源が100V～240Vの範囲内であることを確認して使用してください。100V～240Vを超える電源を使用すると火災・感電の原因となります。


 長時間使用する場合は、本体の底部が発熱しますので、膝の上に置いて使用しないでください。(発熱することは異常ではありません。)


警告(バッテリー)


本機にはバッテリーが内蔵されていますが、お客様で取り外しや交換をしないでください。バッテリーの交換は、「サポートサービスについて」をお読みになり、お問い合わせください。

 本製品にはバッテリーが内蔵されています。分解して取り出した後、他のバッテリーを使用しないでください。また、内蔵のバッテリーを本製品以外に使用しないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。

 バッテリーから液が漏れて、液が目に入ったときは、障害を起こす恐れがあるので、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

 バッテリー充電時に、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。そのまま充電を続けると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

 バッテリーが漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液に引火して、発火・破裂の恐れがあります。

 バッテリーは、危険を防止するための保護装置が組み込まれています。分解・改造などしないでください。保護装置が壊れ、発熱・発火・破裂の恐れがあります。



分解禁止

注意(本機・ACアダプター)

●電源プラグを抜くときはケーブルを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。故障の原因となります。

●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電・火災の原因となります。

●振動や衝撃の加わる場所には設置しないでください。また、重い物をのせないでください。故障による火災・感電の原因となります。

●熱の発生源の近く、直射日光のあたるところ、腐食性ガスのある環境、ほこりの多いところ、温度湿度条件を超える範囲では使用・保存しないでください。故障の原因となります。

●本体を持ち運ぶときは、ディスプレイに強い力がかからないようにしてください。破損する恐れがあります。

●雷が近いときは、すみやかに電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、LANケーブルなど、接続されているケーブル類も抜いてください。故障の原因となります。

●タコ足配線をしないでください。コンセントが加熱し、火災・感電の原因となります。

●電源ケーブルの上にものをのせないでください。電源ケーブルが傷むと漏電・火災の原因となります。

注意(バッテリー)

●バッテリーから漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合、皮膚がかぶれる恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗ってください。

●バッテリーを使う前に、サビ・異臭・発熱・その他異常と思われるときは、使用しないでください。「サポートサービスについて」をお読みになり、お問い合わせください。

二次電池を安全に安心してご使用いただくためには、(社)電子情報技術産業協会の「バッテリー関連Q&A集」(<http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/battery/menu1.htm>)の内容をご覧くださいながらのご使用をお勧めいたします。

取り扱い上の注意

●液晶ディスプレイは先の尖ったものでたたいたり、引っかいたりしないでください。破損する恐れがあります。

●本体外装の汚れは、清潔でやわらかい乾いた布を使い、から拭きしてください。

●本製品の付属物は大切に保存してください。

●本機内部のメモリーに保存したデータなどは、定期的にバックアップをお取りください。

・カラー液晶ディスプレイおよびバッテリーは消耗品です。
・カラー液晶ディスプレイの有効ドット数の割合は99.99%以上です。※有効ドット数の割合とは、「対応するディスプレイに表示できる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています。
・カラー液晶ディスプレイは表示内容によっては明るさのむらが発生することがありますが故障ではありません。
・使用周囲温度が低いとき、また本製品自体が冷えきっているときは、電源をONにしてもディスプレイのバックライトが「点灯しない」、「点滅する」、「暗い」などの症状がでます。この場合は、一度本体の電源をOFFにし、しばらく常温(10～35℃)の環境に放置した後、お使いください。

サポートサービスについて

本機は、法人のお客様専用仕様となっております。

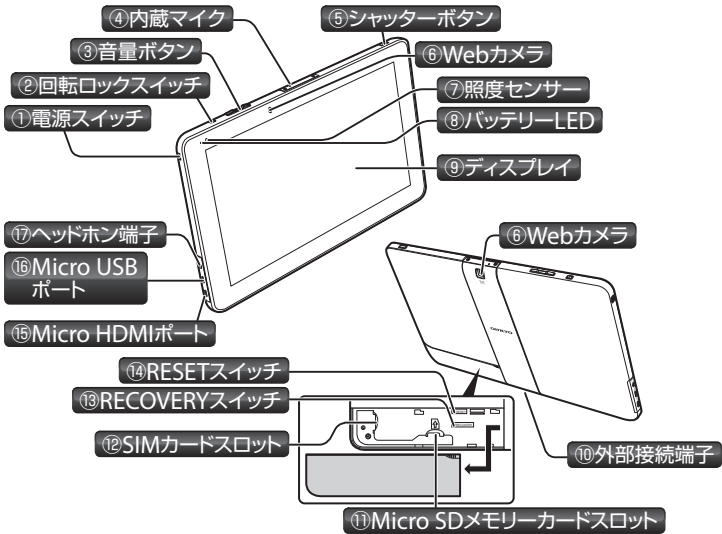
● 使用方法や技術的なお問い合わせ

ご購入後の使用方法や技術的なご相談などは、カスタマイズ状況等により異なりますので、本機をご購入いただいた販売会社へお問い合わせください。


● 修理のお申し込み

基本システム部の修理は「オンキヨーPCカスタマーセンター法人様専用窓口」が承ります。故障時の修理内容はカスタマイズ状況等により異なりますので、ご購入いただいた販売会社を通じてお申し込みください。

各部の名称と機能



① 電源スイッチ(🔌)
電源OFF時に1秒以上押すと、本機の電源をONします。

 注意
・アプリケーションソフトの使用中には、電源をOFFにしないでください。ドライブの故障、またはデータの破損の恐れがあります。
・電源をOFFにしたあとに再度電源をONするときは、5秒以上待ってから操作してください。

② 回転ロックスイッチ
画面の自動回転をロックします。ディスプレイ側から見て、左側がロック位置です。

③ 音量ボタン
音量を調整します。

④ 内蔵マイク
音声の本機に取り込みます。

⑤ シャッターボタン
カメラ機能呼び出します。カメラ機能が呼び出されているときは、カメラのシャッターになります。外側のカメラが有効になっているときは、半押しでオートフォーカスになります。


⑥ Webカメラ
静止画や動画を撮影できる内蔵のWebカメラです。


⑦ 照度センサー
周囲の明るさにあわせて、ディスプレイの明るさを自動調整します。

⑧ バッテリーLED
内蔵バッテリーの充電状態を表示します。バッテリーの充電中は赤色に、充電が終了すると緑色に点灯します。

⑨ ディスプレイ
本機のディスプレイはタッチパネルになっています。ディスプレイにタッチすることで、本機を操作できます。

⑩ 外部接続端子
付属のACアダプターを接続します。

 注意
・付属のACアダプター以外は絶対に使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。
・ACアダプターの上に物をのせたり、くるんだりしないでください。ACアダプターが発熱し、火災を起こす恐れがあります。

⑪ Micro SDメモリーカードスロット
Micro SDメモリーカードを差し込みます。
 Micro SDカードが読み取れないときは、Micro SDカードの差し込む向きを確認して、差し込み直してください。

⑫ SIMカードスロット
3G対応モデルのみSIMカードを認識します。

⑬ RECOVERYスイッチ
ファームウェアアップデートなどに使用します。

⑭ RESETスイッチ
細い針金などで押すと、本機を強制的に再起動させます。

⑮ Micro HDMIポート
HDMI端子付きのディスプレイやテレビに接続します。

⑯ Micro USBポート(🔌)
USB(マイクロ)形状のコネクタを持つUSBケーブルを接続します。本機は、USBホストモードには対応していません。

⑰ ヘッドホン端子(🎧)
ヘッドホンを接続します。

ACアダプターの接続とバッテリーの充電

ACアダプターを接続しましょう。
本機の電源は、付属のACアダプターを使ってACコンセントから電源をとる方法と、内蔵バッテリーを使う方法の2通りあります。

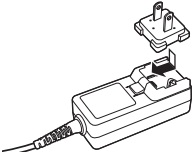
● ACアダプターの取り付け

ACアダプターを取り付けて、内蔵のバッテリーを充電します。



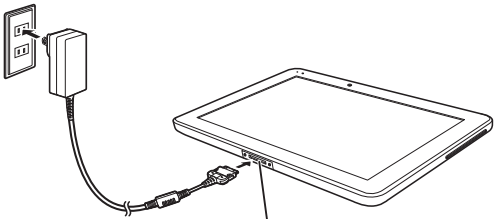
- ・弊社純正のACアダプター以外は、絶対に使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。
- ・ACアダプターの上に物をのせたり、くるんだりしないでください。ACアダプターが発熱し、火災を起こす恐れがあります。

1. ACアダプターに、付属のプラグ変換アダプターを取り付けます。



2. ACアダプターのプラグを、本機の外部接続端子に差し込みます。

3. ACアダプターを電源コンセントに差し込みます。
バッテリーLEDが点灯し、バッテリーの充電が始まります。



外部接続端子

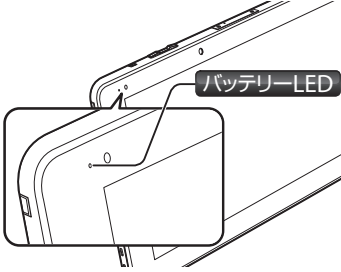


充電中はACアダプターのプラグ部分に力がかからないようにしてください。ACアダプターのプラグ、および外部接続端子が破損する恐れがあります。

バッテリーLEDの表示とバッテリーの状態

状 態	内 容
点灯 (赤)	バッテリーが充電中の状態です。
点灯 (緑)	バッテリーが十分に充電された状態です。
点滅 (赤)	バッテリー残量が10%以下の状態です。
消灯	ACアダプターが接続されていないなど、バッテリーが充電されていない状態です。

バッテリーのみで使用するときは、バッテリーLEDの点灯状態を確認して充電されたことを確認後、ACアダプターを取り外してください。



バッテリーLED

AC電源で使用するときは、このままACアダプターを接続したまま使用してください。



- ・バッテリーの残量が少ない状態でアプリケーションソフトの操作を続けると、データやプログラムファイルが消えるなどの不具合が発生する恐れがあります。バッテリーの残量がすべて無くなると、アプリケーションソフトの使用中でも電源がOFFになります。バッテリーの警告音が鳴ったらすぐにデータを保存してください。
- ・本機の日付時刻情報は、バッテリー電源より保持しております。バッテリー電源の残量がなくなると、日付時刻情報は、初期値となります。



- ・バッテリーの充電中も本製品を使用できます。
- ・本製品に付属のACアダプターは、100V～240Vに対応しており、自動的に切り替わりますので海外でも使用できます。ただし、海外の電源コンセントは、日本と形状が異なる場合がありますので注意してください。

電源のON/OFF

電源をON/OFFする方法を説明します。

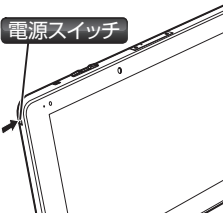
● 電源のON

本機の電源をONにします。

1. 電源スイッチを押します (1秒以上)。
しばらくすると、初期画面が表示されます。



バッテリーが完全に無い (放電された) 状態になると、ACアダプターを接続していても電源が入りません。3%以上充電されるまでお待ちください。3%以上充電するには約5分間必要です。



電源スイッチ

● 電源のOFF

すべてのアプリケーションソフトを終了させて電源をOFFにするには、電源スイッチを再度押します。

1. 電源がONのときに、電源スイッチを押します (2秒以上)。
表示される画面の「電源を切る」－「シャットダウンしますか？」で「OK」を選択します。



電源スイッチを軽く押すと、画面が消えて省電力モードになります。

本機の電源が完全にOFFになります。
次回、電源をONにすることは、電源スイッチを押します。

セットアップを始める

はじめて電源をONにしたとき、または「データの初期化」を実行したときは、セットアップが必要です。
表示される指示に従って、セットアップを行ってください。

1. 電源スイッチを押します (1秒以上)。
2. 【初期】画面に表示されている④を上下左右のどちらかにドラッグします。

3. 【ようこそ】画面で、「日本語」が選択されていることを確認し、「開始」をタップします。

4. 【Wi-Fi設定】画面で、接続する無線ネットワークを選択し、パスワードなどを設定します。設定後は、「次へ」をタップします。



- ・ネットワークの設定は後からでも行えます。後で設定を行う場合は「スキップ」をタップします。
- ・「ネットワークを追加」をタップすると、接続するワイヤレスネットワークを追加できます。
- ・「リストを更新」をタップすると、表示されているワイヤレスネットワークの一覧を更新します。
- ・ワイヤレスネットワーク機能をご利用いただく際に必要な通信料、および接続料はお客様のご負担となります。

5. 【Googleの位置情報サービスを使用する】画面で、位置情報を提供するかどうかを設定します。
位置情報を提供する場合は、該当する項目をチェックし、「次へ」をタップします。



- ・「ネットワークから提供された時刻を使用します」を「ON」にして、接続されているネットワークから日時を取得することもできます。

6. 【日時の設定】画面で、「日本標準時」が選択されていることを確認し、日付および時間を設定後、「次へ」をタップします。



【ホーム】画面が表示されます。

タッチパネルの操作

ディスプレイ上に表示される様々なアイテムは、指でタッチして操作できます。



- ・ディスプレイの操作は、指でおこないます。ペンなどの道具では操作できません。
- ・指の圧力で動作させるものではありません。必要以上に力を入れて押さないでください。

● タップ

ディスプレイを、軽く1回たたきます。
アプリケーションソフトを実行したり、フォルダや設定項目の内容を表示するときにタップします。



● ダブルタップ

ディスプレイの同じ場所を、すばやく2回たたきます。
ディスプレイ上に表にされた画像を拡大するときに、ダブルタップします。



● ロングタッチ

ディスプレイに指を触れた状態を保ちます。

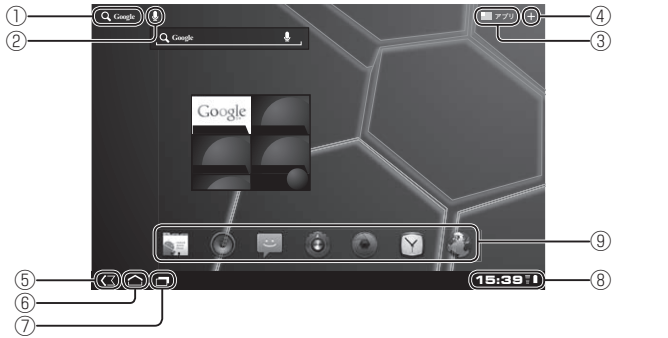
基本的な使い方

本機の電源をONにすると初期画面が表示され、④を上下左右のどちらかにドラッグすることで、ホーム画面が表示されます。
ここでは、ホーム画面の操作方法について説明します。

● 初期画面



● ホーム画面の操作



システムの設定 (設定)

【アプリ】画面の「設定」アイコンをタップすると表示される【設定】画面で、さまざまな機能を設定できます。

無線とネットワーク	Wi-Fi、およびBluetoothなどのワイヤレスネットワークに関する設定ができます。
音	通知音、操作音など、音に関する設定ができます。
画面	画面の明るさ、表示の自動回転など、画面表示に関する設定ができます。
現在地情報とセキュリティ	Googleの位置情報サービスなどで現在地情報を提供するかどうか、またパスワードなどのセキュリティに関する設定ができます。
アプリケーション	アプリケーションソフトの動作関連の管理ができます。
アカウントと同期	アカウント情報、およびアカウントごとのアプリケーション同期の設定ができます。

データの初期化

データの初期化を実行すると、追加でインストールや作成した次の内容が削除されます。

- ・ Googleアカウント
- ・ システムやアプリケーションソフトのデータ、および設定内容
- ・ ダウンロードしたアプリケーションソフト
- ・ 音楽
- ・ 画像
- ・ 他のユーザーデータ

ただし、購入時に既にインストールされているアプリケーションソフトや、SDカードに保存されている音楽や写真のファイルは初期化されません。

1. 【アプリ】画面の「設定」をタップします。
2. 「バックアップと復元」－「データの初期化」をタップします。
3. 「タブレットをリセット」ボタンをタップします。
4. 「すべて消去」ボタンをタップします。